

坂巻哲也プロデュース ヘアコサージュ フェミニンボブ

髪のプロが伝授♪

「ウィッグが自然に見える」 簡単ふんわりテクニック!

「ウィッグが地毛のようになじまない…」そんな時に役立つ“ウィッグの仕上げテクニック”を髪のプロ、坂巻哲也が教えます。とっても簡単なのに、誰でも自然に仕上がります。

坂巻哲也

Tetsuya Sakamaki

銀座・青山・表参道・原宿の美容室「apish cherie(アピッシュチェリ)」、「apish ginza(アピッシュ銀座)」、「apish jeno(アピッシュジェノ)」、「apish rita(アピッシュリタ)」、「apish(アピッシュ)」代表。常に希望以上のヘアデザインを提供する、高い技術とサービスが魅力。



1

ウィッグを持って しっかり振る

箱から出したばかりのウィッグは、毛束になってまとまっています。ウィッグを上下にしっかりと振り、ウィッグ全体に空気を含ませることで、自然なカールがよみがえります。

しっかり振りましょう



2

ドライヤーをあて 全体をほぐす

ウィッグ全体を手でほぐしながら、斜め下から上に向かってドライヤーをかけます。ウィッグに空気を送り込むことで、ふんわりとした自然なボリュームを戻します。

内側から空気をいれるように



3

前髪に指をいれ 根元からほぐす

届いたばかりのウィッグの前髪はペッタリとまとまっています。着用した後、前髪の根元に指先を入れて、左右に何度かほぐし、前髪を上を持ち上げることで自然なボリュームを出します。

前髪はふんわりと



着用時

頭頂部がぽっこり 浮いていませんか?



ぽっこり不自然…

ただかぶるだけの着用ではウィッグが浮いてしまいます。襟足やこめかみまでしっかりと深くかぶり、頭全体とのフィット感を高めてください。



きちんと整えれば、差は歴然!

自然で美しい 仕上がり!

ウィッグをきちんと整えることで、自然な印象のヘアスタイルに仕上がります。簡単テクニックでステキなヘアスタイルを楽しんでください。



ウィッグを整える前



ウィッグを整えた後

こんなに違う!

本商品

カーラー
アイロン
ドライヤー
OK!
※150℃以下



ヘアコサージュのこだわり

- ① 根元のボリューム**
髪の毛の根元部分に逆毛を立てて製造することで、ウィッグ全体に自然なボリューム感を出しています。
- ② 分け目は自然なバランスに**
分け目を中央から約1cm右側に寄せて、より自然なスタイルを演出しています。



分け目ではなくフロントピンを額中央に合わせて着用してください。

フルウィッグの裏側の構造

フルウィッグの裏側には2種類の装着ピンとアジャスターがついています。



- ①「フロントピン」の操作方法**
ピンを両端を反らせるようにして開いてください。開くとパチンと音がします。
- ②「バックピン」の操作方法**
ピンを髪に差し込んで引っかけます。
- ③「サイドアジャスター」の操作方法**
締める時はゴムを引っ張り、緩める時はゴムを緩めて調整します。

※素材(髪)の特性で、稀に白髪が混ざっていることがあります。気になる場合は抜いてください。

1 ヘアネットで地毛をまとめる **2 坂巻デザインを体感! ウィッグをつける**

- 1** ネットの太い部分を下にして、ネットを首元までかぶり、地毛を全て出します。
- 2** ヘアバンドをつける要領でネットを引き上げて頭にかぶせ、地毛を入れこみ、ネットの先を折り畳みながらお手持ちのピンで留めます。
ネットの太い部分
- 3** 後頭部に凹凸があるときは、手のひらで円を描くようになで、丸くならします。

- 1** ウィッグのフロントピンを開き、生え際に差し込んで留めます。
①フロントピン
- 2** 頭頂部を押さえ、ウィッグを後ろへ引いて頭全体を入れ込み、バックピンを襟足に差し込んで留めます。
②バックピン
- 3** こめかみ部分をフェイスラインに沿わせます。

- 4** 2ヶ所のサイドアジャスターでサイズを調整します。
③サイドアジャスター
- Point!** ウィッグのフィット感が足りない時は、耳後ろにあるサイドアジャスターで大きさを調整してください。
- 5** 後ろから手を内側に入れてウィッグをぐっと引っ張り、全体にフィットさせます。

ウィッグスタンド組み立て方法

- 1** 凹のスタンドに凸のスタンドを、輪の中を通すように差し込んでください。
 - 2** 上部分の凹凸にあわせて差し込んでください。
 - 3** スタンドの上部分に固定パーツの凹凸を合わせて完成!
- ウィッグをスタンドにかぶせて保管してください。
- Point!** ウィッグの形がくずれないように、スタンドの脚部分を正面中央に合わせてかぶせます。

お手入れ方法 (通常のお手入れ)

- 1** ウィッグを霧吹きを数回かけて全体を湿らせてから、目の粗いコームで整えます。
- 2** 室内で寝かせた状態で自然乾燥させます。

《汚れが気になるときのお手入れ》ヘアコサージュ専用のシャンプー&リンス(別売り)をお使いください。毎日ウィッグを着用した場合は、2週間に1回程度のシャンプー&リンスでのお手入れが目安です。

- 1** 水にシャンプー&リンスを適量入れて泡立て、2~3分つけ置き、指先で軽く押し洗いをします。汚れがひどい時は二度洗いしてください。
- 2** 流水ですすぎ、タオルで軽く押さえながら水気を取り、室内に寝かせた状態で自然乾燥させます。
- 3** 完全に乾燥したら、毛先から軽くブラッシングし、毛の流れを整えてください。

【お手入れ上の注意点】 ●過度の押し洗いはスタイルがくずれの原因となります。●濡れた状態でブラッシングすると、毛切れやスタイルがくずれの原因となります。●ドライヤー・暖房器具などでの熱風乾燥は、縮みや傷みの原因となります。**【お取り扱い上の注意点】** ●強いブラッシングはウィッグが傷む原因となります。●市販のシャンプーはウィッグが傷むことがありますので使用しないでください。●洗濯機でウィッグを洗わないでください。●毛染め・脱色・パーマはおやめください。●就寝時は外してください。●体質によりかぶれが生じた場合は、使用を中止し、皮膚科専門医等にご相談ください。●150℃より高温のドライヤー、ホットカーラー、ヘアアイロン等は使用しないでください。●また、150℃以下のドライヤー、ホットカーラー、ヘアアイロンの使用時に、一ヶ所に10分以上の使用をしないでください。●ストーブやエアコンの近く、サウナ・浴室等、火気のある場所や高温多湿の場所での使用は避けてください。**【返品上の注意点】** 美容室またはご自分でカット、パーマ等の熱処理をされた商品、香水やタバコ等の匂い移りのある商品、ファンデーションやヘアスプレー、ペットの毛等が付着した商品の返品はお受けできませんのでご了承ください。

発売元 株式会社ジヴァスタジオ 東京都渋谷区神宮前6-17-11 TEL/0120-998-830(通話料無料) 営業時間/9:30~18:00(土日祝日を除く)